

番号	質問分類 (選択)	質問対象 (選択)	質問箇所	質問事項	回答 (発注者使用欄)
件名	高崎管理事務所管内 土質調査				
1	質問書B(見積対象項目に関する質問)	質問書Dのうち見積対象項目の見積条件に関する質問	地形判読	特記仕様書8頁最上段の表の「区分」に「1千相当」との記載がありますが、これは縮尺が1/1000ということでしょうか。	調査等共通仕様書3-4-4地質調査(1)及び(2)に記載の通りです。
2	質問書B(見積対象項目に関する質問)	質問書Dのうち見積対象項目の見積条件に関する質問	地形判読	地形判読に関しては、NEXCO積算基準に標準歩掛の記載がありますが、今回は面的範囲(幅300m)であり、同基準書の「注4」記載の「k㎡当り」に補正した歩掛を提出するのでしょうか。	貴社が必要と考える費用(歩掛)を特記仕様書等に示す検測単位により計上ください。
3	質問書B(見積対象項目に関する質問)	質問書Dのうち見積対象項目の見積条件に関する質問	地形判読	見積作成にあたり、調査等共通仕様書の記載内容と通常の地形判読に加えて、「既往資料(貸与資料)の整理」、「対策工選定」にかかる費用も計上するのでしょうか。	「既往資料(貸与資料)の整理」、「対策工選定」も含めて、地形判読に必要と考えられる費用(歩掛)を計上ください。
4	質問書D(設計図書に関する質問)	特記仕様書	地下水位観測 (P4 1-7 部分使用 P12 2-3-6 地下水位観測)	特記仕様書 1-7 部分使用において、「地下水位観測(令和9年6月分まで)」とあります。また、特記仕様書 2-3-6 地下水位観測では、「12か月間実施」となっていますが、令和9年6月分までで12か月間の観測を完了させる必要があるということでしょうか。	令和9年6月まで実施した地下水位観測の部分使用をするものです。地下水位観測については観測を開始した日から12か月間実施してください。
5	質問書D(設計図書に関する質問)	特記仕様書	近接工事協議 (P4 1-8 発注者または監督員が行う協議)	光通信ケーブルに即した近接工事協議は既に完了しているものと考えてよろしいでしょうか。また、もし完了していない場合は本業務内で受注者が書面を作成するのでしょうか。	契約後に実施するものであり、必要に応じて書面の作成をしてください。
6	質問書D(設計図書に関する質問)	特記仕様書	2-3-2給水	車両給水は、調査ボーリングに含めて計上されている認識でよろしいでしょうか。	その通りです。
7	質問書D(設計図書に関する質問)	特記仕様書	2-3-2給水	車両給水の日数につきましては、土質ボーリングの作業日数分を計上する考え方でよろしいでしょうか。また、その場合、土質区分ごとにそれぞれ何日分を計上されているかについてご教示ください。 ・礫混じり土砂(φ66) : ○日 ・礫混じり土砂(φ116) : ○日	貴社の計画に基づき必要な日数分を計上ください。
8	質問書D(設計図書に関する質問)	特記仕様書	2-3-2給水	車両給水につきましては、水代も含めて計上されている認識でよろしいでしょうか。 水代も計上する場合は、車両給水1日当りの数量(L)と単価についてご教示ください。	調査等積算基準3-3-14 その他間接調査費に記載の通りとし、貴社が必要と考える費用を計上ください。
9	質問書D(設計図書に関する質問)	特記仕様書	2-3-2給水	給水費(ポンプ運転)の費用は別途計上されていますでしょうか。計上されている場合は、水源が20m以上150m未満の箇所数と20m未満の箇所数をご教示ください。	特記仕様書2-3-2 給水及び調査等積算基準3-3-14 その他間接調査費に記載の通りです。
10	質問書D(設計図書に関する質問)	金抜設計書	地下水位観測(自記水位計観測)	自記水位計の損料は、土木工事等単価ファイルに記載の「自記水位計損料」を計上するものと考えてよろしいでしょうか。	特記仕様書2-3-6 地下水位観測に記載の通りです。貴社が必要と考える費用を計上ください。
11	質問書D(設計図書に関する質問)	金抜設計書	現場内小運搬	モノレール運搬における運搬重量については、積算基準書の標準重量に基づき、傾斜地足場の地点は2.2t、平坦足場の地点では1.9tでよろしいでしょうか。	調査等積算基準3-3-11 現場内運搬に記載の通りです。

件名	高崎管理事務所管内 土質調査				
番号	質問分類 (選択)	質問対象 (選択)	質問箇所	質問事項	回答 (発注者使用欄)
12	質問書D(設計図書に関する質問)	金抜設計書	現場内小運搬	モノレール運搬の規格について確認です。 特記仕様書2-3-8では運搬距離が「片道運搬距離」となっていますが、運搬規格を設定する際は総運搬距離を用いる考え方となるため、往復相当の総運搬距離の規格を採用する認識でよろしいでしょうか。例えば、特記仕様書2-3-8でモノレール運搬(50m以下)と記載があれば、モノレール(50m超100m以下)の単価で計上となるのでしょうか。	調査等積算基準3-3-11 現場内運搬の参考に記載の通りです。
13	質問書D(設計図書に関する質問)	金抜設計書	現場内小運搬	モノレール架設・撤去の箇所数についてご教示ください。 モノレール(50m以下) : ○箇所 モノレール(50m超100m以下) : ○箇所 モノレール(100m超200m以下) : ○箇所 モノレール(200m超300m以下) : ○箇所	特記仕様書2-3-8 現場内小運搬及び調査等積算基準3-3-11 現場内運搬の参考に記載の通りです。
14	質問書D(設計図書に関する質問)	金抜設計書	現場内小運搬	モノレール本体・レール損料の計上日数についてご教示ください。 モノレール(50m以下) : ○日 モノレール(50m超100m以下) : ○日 モノレール(100m超200m以下) : ○日 モノレール(200m超300m以下) : ○日	貴社の計画に基づき必要な費用を計上ください。
15	質問書D(設計図書に関する質問)	金抜設計書	機械等運搬	「機械等運搬」1式の内訳は、下記①～④が計上されていると考えてよろしいでしょうか。他に計上している費用がございましたらご教示ください。 ①ボーリング機械等運搬の4tトラック ②ボーリングマシンの供用日当たり損料 ③試験・計測機器運搬のライトバン(1500CC) ④試料等運搬の2tトラック	調査等積算基準3-3-14 その他間接調査費に記載の通りです。
16	質問書D(設計図書に関する質問)	金抜設計書	機械等運搬	①ボーリング機械等運搬の4tトラックについて 4tトラックの運転日数は、何日計上されていますでしょうか。	貴社の計画に基づき必要な費用を計上ください。
17	質問書D(設計図書に関する質問)	金抜設計書	機械等運搬	①ボーリング機械等運搬の4tトラックについて 積算条件の確認のため、下記項目についてご教示ください。 ・積算上の基地 ・基地から調査地点までの片道運搬距離(または片道所要時間) ・高速道路の利用区間	調査等積算基準3-3-14 その他間接調査費に記載の通りとし、貴社が必要と考える費用を計上ください。
18	質問書D(設計図書に関する質問)	金抜設計書	機械等運搬	②ボーリングマシンの供用日当たり損料について ボーリングマシンは(1日/1セット)は、何セット計上されていますか。また1セット当たりの日数は2日分でよろしいでしょうか。	ボーリングマシンは貴社が必要と考えるセット数を計上ください。ボーリングマシンの供用日当たり損料は、1セット分を2日分計上することを想定しております。

件名	高崎管理事務所管内 土質調査				
----	----------------	--	--	--	--

番号	質問分類 (選択)	質問対象 (選択)	質問箇所	質問事項	回答 (発注者使用欄)
19	質問書D(設計図書に関する質問)	金抜設計書	機械等運搬	③試験・計測機器運搬のライトバン (1500CC) について積算条件の確認のため、下記項目についてご教示ください。 ・1日当たりの運転時間 ・高速道路の利用区間 ・所要日数	調査等積算基準 3-3-14 その他間接調査費に記載の通りとし、貴社が必要と考える費用を計上ください。
20	質問書D(設計図書に関する質問)	金抜設計書	機械等運搬	④試料等運搬の2tトラックについて 2tトラックの運転日数は、何日計上されていますでしょうか。	貴社の計画に基づき必要な費用を計上ください。
21	質問書D(設計図書に関する質問)	金抜設計書	機械等運搬	④試料等運搬の2tトラックについて 積算条件の確認のため、下記項目についてご教示ください。 ・積算上の基地 ・基地から調査地点までの片道運搬距離 (または片道所要時間) ・高速道路の利用区間	調査等積算基準 3-3-14 その他間接調査費に記載の通りとし、貴社が必要と考える費用を計上ください。
22	質問書D(設計図書に関する質問)	金抜設計書	機械等運搬	4tトラックおよび2tトラックの単価につきまして、積算の根拠として適用されている単価表や出典先についてご教示いただけますでしょうか。	貴社の計画に基づき必要な費用を計上ください。
23	質問書D(設計図書に関する質問)	金抜設計書	交通費・宿泊費 (土質調査)	土質調査につきましては、積算において宿泊費の計上を想定されていますでしょうか。宿泊を想定されている場合、下記についてご教示ください。  1. 積算上の基地  2. 交通費 (ライトバンを想定する場合) ・1日当たりの運転時間 ・高速道路の利用区間 ・所要日数  3. 交通費 (公共交通機関を想定する場合) ・乗車駅および終着駅 ・特急利用区間 ・バスの利用区間 ・往復の人数  4. 各職種の宿泊日数 ・地質調査技師：○泊 ・主任地質調査員：○泊 ・地質調査員：○泊	調査等積算基準 3-3-16 交通費・宿泊費 (調査業務 直接費) に記載の通りとし、貴社が必要と考える費用を計上ください。積算上の基地は東京都庁を想定しております。

件名	高崎管理事務所管内 土質調査				
----	----------------	--	--	--	--

番号	質問分類 (選択)	質問対象 (選択)	質問箇所	質問事項	回答 (発注者使用欄)
24	質問書D(設計図書に関する質問)	金抜設計書	交通費・宿泊費 (土質調査)	<p>土質調査につきましては、積算において日帰りを想定されていますでしょうか。日帰りを想定されている場合、下記についてご教示ください。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>積算上の基地</li> <li>交通費 (ライトバンを想定する場合) <ul style="list-style-type: none"> <li>1日当たりの運転時間</li> <li>高速道路の利用区間</li> <li>所要日数</li> </ul> </li> <li>交通費 (公共交通機関を想定する場合) <ul style="list-style-type: none"> <li>乗車駅および終着駅</li> <li>特急利用区間</li> <li>バスの利用区間</li> <li>往復の人数</li> </ul> </li> </ol>	<p>調査等積算基準 3-3-16 交通費・宿泊費 (調査業務 直接費) に記載の通りとし、貴社が必要と考える費用を計上ください。積算上の基地は東京都庁を想定しております。</p>
25	質問書D(設計図書に関する質問)	金抜設計書	地形地質 地形地質踏査	<p>地形地質踏査の歩掛は、縮尺区分1/1000の歩掛を使用するものと考えてよろしいでしょうか。また、地形条件による補正は1.0でよろしいでしょうか。</p>	<p>縮尺区分は1/1000、地形条件による補正は1.0です。</p>
26	質問書D(設計図書に関する質問)	金抜設計書	土質調査 打合せ	<p>打合せについて、各1回当りの歩掛は下記のとおりでよろしいでしょうか。また、打合せ7回のうち中間打合せは2回との認識でよろしいでしょうか。</p> <p>【当初】主任技師：1.0人/回、技師A：1.0人/回  【中間】主任技師：1.0人/回、技師B：1.0人/回  【最終】主任技師：1.0人/回、技師A：1.0人/回  【業務内容確認検査】主任技師：1.0人/回、技師A：1.0人/回  【完了検査】主任技師：1.0人/回、技師B：1.0人/回</p>	<p>歩掛については、その通りです  打合せ回数は当初1回、中間4回、業務内容確認検査1回、完了検査1回を想定しております。</p>
27	質問書D(設計図書に関する質問)	金抜設計書	交通費・宿泊費 (技術業務)	<p>技術業務の交通費につきましては、対面形式での打合せの交通費のみの計上でよろしいでしょうか。その際、対面形式は当初・中間・最終・業務内容確認検査の4回分でしょうか。</p>	<p>調査等積算基準 3-4-10 交通費・宿泊費 (技術業務) に記載の通りです。  特記仕様書 2-6 土質調査 打合せに記載の通り完了検査以外は対面形式とお考え下さい。</p>
28	質問書D(設計図書に関する質問)	金抜設計書	交通費・宿泊費 (技術業務)	<p>技術業務の交通費は、打合せの交通費のほかに、地形地質踏査 (外業) 分も計上されておりますでしょうか。</p>	<p>その通りです。</p>
29	質問書D(設計図書に関する質問)	金抜設計書	交通費・宿泊費 (技術業務)	<p>技術業務の交通費につきまして、下記項目についてご教示ください。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>積算上の基地</li> <li>交通費 (ライトバンを想定する場合) <ul style="list-style-type: none"> <li>1日当たりの運転時間</li> <li>高速道路の利用区間</li> <li>所要日数</li> </ul> </li> <li>交通費 (公共交通機関を想定する場合) <ul style="list-style-type: none"> <li>乗車駅および終着駅</li> <li>特急利用区間</li> <li>バスの利用区間</li> <li>往復の人数</li> </ul> </li> </ol>	<p>交通費・宿泊費 (技術業務) の積算上の基地は東京都庁、移動手段は公共交通機関を想定しております。貴社が必要と考える費用を計上ください。</p>

件名	高崎管理事務所管内 土質調査			
----	----------------	--	--	--

番号	質問分類 (選択)	質問対象 (選択)	質問箇所	質問事項	回答 (発注者使用欄)
30	質問書D(設計図書に関する質問)	金抜設計書		・本業務の予定価格算出に利用する設計業務委託等技術者単価については、令和8年3月に改定となった新単価を利用しているとの認識でよろしいでしょうか。旧単価を利用されている場合、契約後に監督員と協議の上変更の対象となりますか。	令和7年度設計業務委託等技術者単価の適用を想定しており、契約後に変更協議の対象となります。
31	質問書D(設計図書に関する質問)	金抜設計書		・本業務の公共工事設計労務単価は、群馬県の単価を採用しておりますでしょうか。	その通りです。
32	質問書D(設計図書に関する質問)	金抜設計書		・予定価格の算出にあたり適用されている単価ファイルは、令和8年3月改定のものでよろしいでしょうか。異なる場合は適用されている単価ファイルの名称についてご教授願います。	令和7年10月版の適用を想定しております。
33	質問書D(設計図書に関する質問)	金抜設計書		・市場単価においては、物価資料3月単価が採用されるものと考えてよろしいでしょうか。異なる場合は、市場単価採用月についてご教授願います。	入札時における市場価格となります。
34	質問書D(設計図書に関する質問)	金抜設計書		・車両給水については、全箇所分計上されている認識でよろしいでしょうか。(水源から20m未満でボーリング費に含まれている箇所はないでしょうか。) また、給水日数につきましては、土質ボーリングの作業日数分を計上する考え方でよろしいでしょうか。また、その場合、土質区分ごとにそれぞれ何日分を計上されているかについてご教示ください。粘性土・シルト(φ66)：○日 砂・砂質土(φ66)：○日 礫混じり土砂(φ66)：○日 礫混じり土砂(φ116)：○日	特記仕様書2-3-2 給水及び調査等積算基準3-3-14 その他間接調査費に記載の通りとし、調査ボーリング作業に必要な日数分を計上ください。
35	質問書D(設計図書に関する質問)	金抜設計書		・自記水位計の購入費は計上されておりますか。計上されている場合は、単価・数量の根拠をご教示ください。	特記仕様書2-3-6 地下水位観測に記載の通りです。貴社が必要と考える費用を計上ください。
36	質問書D(設計図書に関する質問)	金抜設計書		・地下水位観測の実施後の観測計器は設置したまま残置するという認識でよろしいでしょうか。	その通りです。
37	質問書D(設計図書に関する質問)	金抜設計書		・自記水位計の購入費については、直接調査費に含まれ報告書作成費の対象となるとの認識でよろしいでしょうか。また、諸経費等の対象として計上されておりますか。	報告書作成費、諸経費の対象となります。
38	質問書D(設計図書に関する質問)	金抜設計書		・調査孔閉塞について、金抜設計書では21箇所の計上となっております。水位計を設置する17箇所と合計しても、本孔+別孔の42箇所に対し4箇所足りないように見受けられますが、閉塞しない箇所が存在するとの認識でよろしいでしょうか。	調査孔閉塞の箇所は特記仕様書2-3-9 調査孔閉塞に記載の通りです。
39	質問書D(設計図書に関する質問)	金抜設計書		・モノレール運搬として計上されているのは、架設費・運搬費・撤去費・供用日数による損料という認識でよろしいでしょうか。モノレール運搬費が計上されている場合、各地点の重量は2.2tとして算出されておられますか。また、各地点の架設・撤去延長について、運搬距離(片道)(特記仕様書記載の延長)と異なる場合ご教授願います。	モノレール運搬の計上内訳はご認識のとおりです。重量については調査等積算基準3-3-11 現場内運搬に記載の通りです。各地点の架設・撤去延長は特記仕様書に記載の運搬延長と同じです。
40	質問書D(設計図書に関する質問)	金抜設計書		・架設延長による単価の補正は実施されているのでしょうか。	実施しています。
41	質問書D(設計図書に関する質問)	金抜設計書		・モノレール運搬について、供用日数による損料が計上されている場合、各地点での供用日数についてご教授願います。日数について直接ご教授いただけない場合、各調査孔ごとの作業日数に対して日当たり損料を算出しているという認識で予定価格を算出されているかについて、ご教授願います。	調査等積算基準3-3-11 現場内運搬に記載の通りとし、貴社が必要と考える費用を計上ください。

件名	高崎管理事務所管内 土質調査				
----	----------------	--	--	--	--

番号	質問分類 (選択)	質問対象 (選択)	質問箇所	質問事項	回答 (発注者使用欄)
42	質問書D(設計図書に関する質問)	金抜設計書		・機械等運搬について、積算上の基地をご教授願います。	調査等積算基準 3-3-14 その他間接調査費に記載の通りです。
43	質問書D(設計図書に関する質問)	金抜設計書		・機械等運搬について、調査等積算基準に記載の(b)試験・計測機器運搬、(C)試料等運搬は計上されておられますか。計上されている場合、それぞれの数量についてご教授願います。また、(C)試料等運搬が計上されている場合、各調査地点ごとのボーリング延長を個別に計上されているのか、業務全体でのボーリング延長で2tトラックの台数を決定しているのかについてもご教授願います。	機械等運搬においては(b)試験・計測機器運搬、(C)試料等運搬を計上することを想定しております。計上数量については貴社の計画に基づきお考えください。
44	質問書D(設計図書に関する質問)	金抜設計書		・機械等運搬について、ボーリングマシンの供用日当たり損料は(1日/1セット)は、何セット計上されていますか。また、1セット当たりの日数は2日分という認識でよろしいでしょうか。	ボーリングマシンは貴社が必要と考えるセット数を計上ください。ボーリングマシンの供用日当たり損料は、1セット分を2日分計上することを想定しております。
45	質問書D(設計図書に関する質問)	金抜設計書		・ボーリングマシンの供用日当たり損料は、「土木工事等単価ファイル【4週8休単価】機械損料単価リスト(FKI)1項油圧式ボーリングマシン(ポンプ含む)100mまで」を採用しているという認識でよろしいでしょうか。	貴社の計画に基づき必要な費用を計上ください。
46	質問書D(設計図書に関する質問)	金抜設計書		・ボーリング資機材の運搬については、公道からの積み下ろしの際は交通誘導員は不要と想定されておりますか。その場合、現場条件により交通規制が必要となった場合、監督員と協議の上変更の対象となりますでしょうか。	不要と考えています。現場条件により交通規制が必要となった場合は協議の対象となります。
47	質問書D(設計図書に関する質問)	金抜設計書		・交通費・宿泊費(土質調査)について、積算上の基地をご教授願います。また、積算上の基地から各地点ごとの距離で費用を算出しているか、現場の代表地点を定め積算上の基地から代表地点までの距離で費用を算出しているか、どちらの想定で予定価格を算出されておられますか。代表地点を定めている場合、ボーリング番号もしくは座標についてご教授願います。	積算上の基地は東京都庁を想定しております。貴社の計画に基づき必要な費用を計上ください。
48	質問書D(設計図書に関する質問)	金抜設計書		・交通費・宿泊費(土質調査)について、普通旅費(宿泊費)の計上日数についてご教授願います。また、連続宿泊費について、計上されている規格(30日未満、30日以上60日未満、60日以上)と数量についてご教授願います。	交通費・宿泊費(技術業務)については、宿泊費を計上することを想定しています。宿泊費日数については、貴社の計画に基づきお考えください。
49	質問書D(設計図書に関する質問)	金抜設計書		・宿泊費を計上されている場合、各調査地点近隣の宿泊地を移動しながら業務を実施することを想定されておられますか。その場合、各調査地点間または各調査地点から宿泊地までの交通費はどのように計上されているかご教授願います。	貴社の計画に基づき必要な費用を計上ください。
50	質問書D(設計図書に関する質問)	金抜設計書		・補償費は諸経費対象外として予定価格を算出しておられますか。	その通りです。
51	質問書D(設計図書に関する質問)	金抜設計書		・補償費等支払業務を実施する作業員は補償費とは別で計上されていますか。計上されている場合は、どの規格の作業員が何人計上されているのでしょうか。	特記仕様書 2-5 補償費等及び調査等積算基準 3-3-15 補償費に記載の通りです。
52	質問書D(設計図書に関する質問)	金抜設計書		・地形地質 地形判読について、見積対象とされておりますが、予定価格の算出にあたり採用された歩掛・単価を公表いただくことは可能でしょうか。	公表いたしません。

番号	質問分類 (選択)	質問対象 (選択)	質問箇所	質問事項	回答 (発注者使用欄)
件名	高崎管理事務所管内 土質調査				
53	質問書D(設計図書に関する質問)	金抜設計書		・地形地質踏査の所要日数は何日間を想定されているのでしょうか。また、特記仕様書における地形条件は普通山地相当とされていますが、予定価格の算出にあたっては補正率1.0として想定されていますか。	貴社が必要と考える費用を計上ください。補正率は1.0です。
54	質問書D(設計図書に関する質問)	特記仕様書		・特記仕様書2-2 地形地質 (2) 地形地質踏査において、検討範囲は中心線からおよそ300m幅と示されていますが、調査等積算基準の地形地質踏査 (1/1000) の歩掛は、幅400mを標準とすると記載されています。本業務においては、標準歩掛に何らかの補正を行って予定価格を算出されていますか。補正されている場合、補正率についてご教授願います。	地形地質踏査の補正の考え方については、貴社の計画に基づきお考えください。
55	質問書D(設計図書に関する質問)	金抜設計書		・地形地質踏査について、予定価格の算出にあたっては外業と内業両方の歩掛を計上しているとの認識でよろしいでしょうか。	その通りです。
56	質問書D(設計図書に関する質問)	金抜設計書		・打合せについて、各1回当りの歩掛は下記のとおりでよろしいでしょうか。また、打合せ7回のうち中間打合せは3回との認識でよろしいでしょうか。 【当初】主任技師：1.0人/回、技師A：1.0人/回 【中間】主任技師：1.0人/回、技師B：1.0人/回 【最終】主任技師：1.0人/回、技師A：1.0人/回 【業務内容確認検査】主任技師：1.0人/回、技師A：1.0人/回 【完了検査】主任技師：1.0人/回、技師B：1.0人/回	歩掛については、その通りです。 打合せ回数は当初1回、中間4回、業務内容確認検査1回、完了検査1回を想定しております。
57	質問書D(設計図書に関する質問)	金抜設計書		・技術業務の交通費につきましては、対面形式での打合せの交通費のみの計上でよろしいでしょうか。その際、対面形式は当初・中間3回・最終・業務内容確認検査の6回分でしょうか。	調査等積算基準3-4-10 交通費・宿泊費 (技術業務) に記載の通りです。 特記仕様書2-6 土質調査 打合せに記載の通り完了検査以外は対面形式とお考え下さい。
58	質問書D(設計図書に関する質問)	金抜設計書		・交通費・宿泊費 (技術業務) における積算上の基地についてはどちらを想定されておられますか。また、交通費・宿泊費 (技術業務) においては連絡車 (ライトバン) 運転と公共交通機関どちらを想定されておられるか、ライトバン利用の場合は高速料金を別途計上されておられるかについてもご教授願います。	交通費・宿泊費 (技術業務) の積算上の基地は東京都庁、移動手段は公共交通機関を想定しております。
59	質問書D(設計図書に関する質問)	金抜設計書		・交通費・宿泊費 (技術業務) について、予定価格の算出にあたり、宿泊費は見込まれておりますか。見込まれている場合、普通旅費 (宿泊費) の計上日数についてご教授願います。また、連続宿泊費について、計上されている規格 (30日未満、30日以上60日未満、60日以上) と数量についてご教授願います。	交通費・宿泊費 (技術業務) のうち、地形地質踏査については宿泊費を計上することを想定しています。宿泊費日数については、貴社の計画に基づきお考えください。